



9月は「赤穂市水洗化促進月間」

「下水道 水が自然にかえる道」(平成29年度 全国下水道推進標語)

下水道作品展のご案内

「下水道」をテーマとした作品を募集したところ、市民の皆さまから多数のご応募をいただきました。

その中から、審査によって選ばれた作品を次の日程により展示します。ぜひ会場に足を運んで力作をご覧ください。

● 展示期間と場所

- ① 9月15日(金)～28日(木) ▼市役所1階エントランスホール
- ② 10月6日(金)～19日(木) ▼プラット赤穂2階通路ギャラリー(映画館横)

下水道のはたらき

下水道は、宅内の公共ます、下水道管、下水処理場などから構成されています。家庭から流される雑排水が、下水道管を流れ、下水処理場に集められて浄化されることにより、快適で衛生的な生活が営めるようになります。また、下水道には

降った雨をすばやく排出して、浸水から街を守る役割もあります。下記の播州赤穂水の話⑦で詳しく紹介していますので併せてご覧ください。

雨水貯留タンクを存じですか？

雨水貯留タンクとは、建物に降った雨水を集めて貯めるものです。貯めた水は花や植木の水やりなどに使えます。また、一度に流れる雨水の量を減らしてゲリラ豪雨対策にもつながります。身近に出来る雨水による節水や減災対策に取り組んでみませんか。



市では、雨水貯留タンク設置助成を行っています。詳細については、赤穂下水道管理センターまでお問い合わせください。

こまめに公共ますの清掃を

宅内の公共ますは個人の管理となります。そこで、掃除方法の一例をご紹介します。

左の写真のようにマイナスドライバーを公共ますのくぼみに差し込んで開き、公共ますの中に異物が入っていないかを確認します。木の根が入りこんでいる場合は、剪定バサミなどを使って取り除いてください。



また、油分が溜まっているような場合も流さずに取り除いてください。最後に、ホースを使い汚れを落とせば完了です。万が一、公共ますがつかまり、破損した場合には、赤穂市上下水道工業協同組合にご相談ください。

下水道使用料の減額について

水道が漏水した場合に、下水道使用料が減額できる場合があります。その際には、修繕をする前に上下水道部総務課へご連絡いただくか、赤穂市が指定する給水装置工事業者に修繕を依頼してください。

※下水道使用料の減額には、指定工事業者による修繕が必要ですのでご注意ください。

下水道に関する相談・問い合わせ

- ▷ 下水道使用料・受益者負担金に関すること
上下水道部 総務課 ☎43・6832
- ▷ 下水道工事・排水設備工事・雨水貯留タンク設置助成に関すること
赤穂下水道管理センター ☎45・2263
- ▷ 公共ますのつまりや破損に関すること
赤穂市上下水道工業協同組合 ☎48・8980

播州赤穂 水の話 ⑦

「2つの下水道管」

赤穂市上下水道部

皆さんは、下水道管には、2つの種類があることをご存じでしょうか。

普通、下水道管と聞いて思い浮かべるのは、トイレや台所からの雑排水が流れる管だと思いがちですが、この管を「汚水管」といいます。

雑排水は、人が歩くくらいの速さで流れ、市内に約350km張りめぐらされた汚水管を通して、下水処理場にたどり着きます。そこで微生物の力を借りて雑排水をきれいな水にして、海や河川に放流しています。

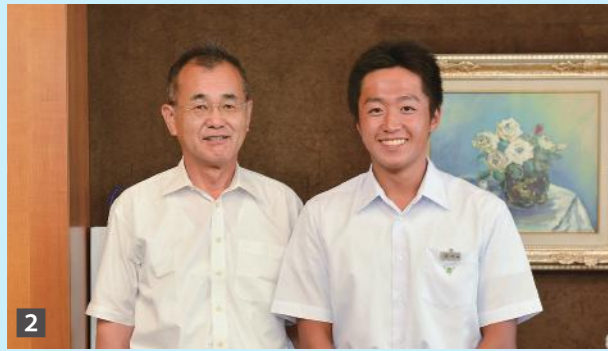
もうひとつの管は、「雨水管」です。文字通り雨水が流れる管のことです。

雨水管は、道路の側溝などから、雨水を集めてスムーズに河川へと流す役割を持っており、その形は、四角形のコンクリートでできているものが多く、大きなものでは2mを超えるものもあります。

私たちが普段何気なく歩いている道路の中には、こういった2種類の下水道管という「縁の下の力持ち」が隠れています。私たちの快適な生活において、下水道の果たす役割がとても重要であることにも、思いをめぐらせていただければ幸いです。(M)

全

国大会出場者 ぞくぞくと市長を表敬訪問



この夏、全国大会に出場する中学生や高校生らの市長への表敬訪問が相次ぎ、明石市長も「このような報告はとても嬉しい」と語り、選手には「けがに気をつけてベストを尽くして」とエールを送りました。

- 1 体操競技で全国大会へ出場し、2種目で優勝(ゆか・跳馬)し、個人総合でも4位と好成績を収めた有政佑真さん(有年中3年)(8/17 市長応接室)
- 2 塚本康介さん(赤穂高2年)はインターハイ水泳の100mバタフライで2年生ながらB決勝に進出、JOCジュニアオリンピックにも出場されました。(8/10 市長室)
- 3 柔道では竹内龍生さん(城西町、相生産業高2年)が66kg級で2年生ながら県大会を制し、インターハイに挑みました。(7/31 市長室)
- 4 中学生の陸上では山本秀さん(写真左、赤穂中3年)が全国中学校陸上競技選手権400mに、丸尾優斗さん(写真右、赤穂東中3年)が100mに出場。水泳では、船本愛子さん(写真中央、赤穂中3年)が、全国中学校水泳競技大会・JOCジュニアオリンピック50m自由形に出場されました。(7/31 市長応接室)



5 第71回兵庫県民大会グラウンドゴルフ交歓大会、男子団体の部で優勝され、9月16日から愛媛県で開催される第72回国民体育大会グラウンドゴルフ競技に出場されることが決まった樋口素弘さん(写真左)、増田紳彦さん(写真右)。(8/25 市長室)



AR ずっと そば打ち体験 有年中

有年中2年生が夏休みの登校日を利用して市内のそば店経営者らを講師に迎え、そば打ちに挑戦しました。生徒らは真剣に講師の説明に耳を傾け、とても慎重にそば打ちをしていました。(8/24 有年中学校)



赤穂コールドロン 特別講演会

「命名!赤穂コールドロン」と題した特別講演会が開催され、地質学ファンだけでなく、赤穂市の地質の成り立ちを知ろうと親子連れら約360名が参加し、播州赤穂地域の地質を研究した国立研究開発法人産業技術研究所の佐藤大介博士と地質学を専門とする同研究所の齋藤真博士の講演に聞き入っていました。(8/27 関西福祉大)

- 1 講演会の様子
- 2 佐藤大介博士
- 3 講演会后、テレビ撮影のためコールドロンの痕跡が残る御崎を訪れた齋藤真博士